

オタリア

分類：食肉目 鰭脚亜目 アシカ科
学名：*Otaria byronia*
英名：South american sea lion

南アメリカ沿岸の大西洋側ではブラジルのレシフェのデス・トレス（南緯 29° ）から南ヘフォークランド諸島を経て大陸南端を廻り、ペルーの南緯 1° まで分布する。sealion と呼ばれるアシカ類の中で最もライオンに似ており、雄は鼻づらが太くて短く、やや上を向き、白っぽいたてがみが立派である。体色は暗褐色から金色をおびた褐色で後頭部及び胸付近にやや長めの毛が密生する。出産は12月～2月で最盛期は1月。魚、頭足類、甲殻類を捕食するがフォークランドではイカを食べる率が最も多い。雄の体長2.5m 体重500Kgで雌はこれよりやや小さい。

**ウェッデルアザラシ**

分類：食肉目 鰭脚亜目 アザラシ科（哺乳類）
学名：*Leptonychotes weddelli*
英名：Weddell seal

南極大陸周辺及びこれらをとりまく近海の島々に分布し、冬期は南アメリカ南岸、オーストラリア南岸、タスマニア島、ニュージーランド南島、北島に回遊する。哺乳動物中最も南方に生息し、本種の分布の南限は南緯 80° の鯨湾の最も奥である。体型は紡錘形で頑丈で良く太っている。体色は茶ネズミ色で、白色とやや色の濃い不規則な斑点がある。上、下顎には特別に大きな門歯が各1本ある。定着氷上で生息し氷に穴をあけてその下で生活する。仔獣は群集生活をするも成獣は単独生活を好む。体長3.0m 体重430Kgで雌の方がやや大きい。

